

3月定例会

平成25年度一般会計予算は 246億8,000万円(前年度当初比4.2%増)



議場風景(3月定例会)

3月定例会には、市長提出議案40件、議員提出議案4件が提出され、すべてを原案のとおり可決・同意しました。主な議案の内容と採決の結果は次のとおりです。

当初予算

「人口減少対策」、「安心安全の確保」、「魅力あるまちの創出」を重点施策とした「行田市版骨太の方針」

○平成25年度行田市一般会計予算(原案可決)

平成25年度予算は、財政健全化の取り組みを継続する一方で、第5次行田市総合振興計画の実現に向け、「行田市版骨太の方針」を定め、この推進施策へ優先的に予算を配分しました。

主なものとして、「人口減少対策」では、子育て世帯の定住化促進事業を展開するとともに、企業誘致を積極的に促進し雇用環境を創出するため、施設設置奨励金などの優遇措置。併せて、交流人口の拡大の取り組みとして、行田CMコンテストの開催や足袋

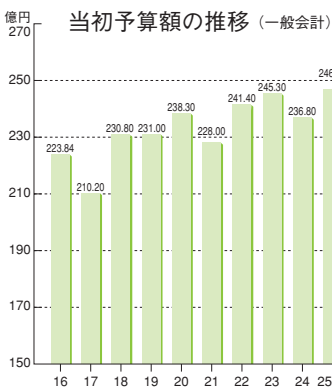
蔵等を改修し行田らしい街並みづくりを推進します。

また、子育て環境の充実としては、中学校卒業まで拡大した子ども医療支給費の継続や、子育て支援拠点の整備を行います。

次に、「安心安全の確保」では、いきいき・元気サポーターの養成や安心生活創造事業による地域の支え合い体制の強化。「生活の足」である循環バスのより効率的な運行ができるよう、デマンド交通の実証実験を実施します。

また、都市インフラの老朽化対策として、既存の橋りょう整備や防災行政無線の更新、新たに個人木造住宅の耐震改修への補助を行います。

次に、「魅力あるまちの創出」では、ながちか体操の活用、健康づくりチャレンジポイント事業や市民けんこう大学の開催など、健康づくり活動プロジェクトを推進します。また、市庁舎敷地内に電気



●特別会計予算

(単位:千円)

会計名	予算額	対前年増減額	増減率%
国民健康保険	9,463,906	227,169	2.5
下水道	2,431,096	141,757	6.2
交通災害共済	25,140	△87	△0.3
介護保険	5,250,194	178,757	3.5
南河原地区簡易水道	132,739	1,150	0.9
後期高齢者医療	726,921	17,320	2.4
合計	18,029,996	566,066	3.2

特別会計の合計額は

180億円余

○平成25年度各種特別会計予算(全て原案可決)

国民健康保険事業費特別会計など6特別会計の平成25年度予算は合計で180億2999万6000円です。

自動車の急速充電装置の設置や、自治会防犯灯のLED化、住宅用太陽光発電システムの設置補助など、行田エコタウンの創出を図ります。

その他、小中学校のトイレ改修、少人数学級編制事業や小学校英語教育推進事業の継続など、特色ある教育や環境改善に取り組みます。